

2008年4月

2008年度東地区部会研究講演会のご案内

東地区部会
東地区部会研究部

総会当日の午後、下記のように「研究講演会」を開催いたしますので、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

「ただいま進化中 大学図書館」と題された本年2月11日付け朝日新聞朝刊で紹介された記事を目にした方も多いと思います。一般の人にも注目するほど最近建設された大学図書館は旧来の図書館とは異なるコンセプトを加味して新館が構想されているといえるでしょう。同時に図書館そのものの在り方もその活用法を含め、従来に比べてより踏み込んだ利用法を提供する図書館も増加しています。例えば今回の講演者でもある東京女子大学図書館では、公共図書館でも導入され始めた「コンシェルジェ」という名称を大学図書館に合致するようにアレンジした「学習コンシェルジェ」という役割を配置し、利用者に対するサービスを展開しているとのこと。また 明治大学図書館では、図書館を「教育の場」と位置づけ積極的に情報リテラシー教育に取り組んでいます。

このような図書館の新たな動向を踏まえ図書館を基軸とした特色あるGP、学生支援GPに採択された2大学の図書館からの報告をお願いしました。これからの大学図書館の方向性を具体的に提示されたものといえるテーマです。フロアの皆様と意見を交換し、報告をお聞きになったそれぞれの図書館でも何がしかのヒントと活用法を汲み取ってもらえれば幸いです。

記

日時 2008年6月13日(金) 13:45~16:45

場所 玉川大学
玉川学園講堂

講演

「平成19年度特色GP『教育の場』としての図書館の活用」について
これまでの取り組みと将来への課題」

明治大学図書館 副館長 広沢絵里子氏

「学生支援GP マイライフ・マイライブラリープロジェクトについて」
東京女子大学図書館 館長 小林一章氏